

防錆・防蝕用金属表面保護剤

# シユンマ チ ッ ク ル

— こんなときにお困りになりませんか —

- サッシが動きにくい。
- シャッターがギーギーきしんで重くなって揚げ下げが固くなっている。
- 古いボルト、ナットが錆び付いて動かない。又空廻りする。
- 雨戸、襖がガタピシとして固くて動きにくい。
- 椅子のコマが動きにくい。
- ロッカーの取手が固い。
- 蝶番が固い。
- シャフトが廻りにくい。
- 事務機の廻転部がキーキーきしむとき。
- 自動車のドアキャッチが固くてしまりにくいとき。
- 自転車のチェーンが廻りにくいとき。



## 佐々木化学株式会社

本社 大阪市東区道修町1-11  
TEL 大阪 (06) 222-2771 (代表)

東京営業所 東京都豊島区巢鴨1-20-11  
(富貴ビル5F)  
TEL 東京 (03) 946-8681 (代表)

シユンマ チ ッ ク ル

## TICKLE

撈 水 性 (水置換型)

秒 速 滲 透 防 錆 潤 滑 剤

(指紋除去剤添加)

一般に防錆には脂油(鉱油、動植物油)を塗布することが有効のように思われ勝ちですが、ただ油を塗るだけでは防錆の効果は完璧に発揮されません。

防錆には先づ対象物を空気、水分から隔離せねばなりません、従って乾燥状態という好条件の場合にも油中の水分、又微量の酸類溶存酸素の影響があらわれて錆の発生をみます。まして金属に水分の附着のあるときはいかに強力な防錆剤でも油は水に阻害されて均一に連続した皮膜を構成しないので防錆力は発揮されません。従って防錆力のある物質を塗布するとしても先づ対象物に附着した水分を乾燥するか或いは他の方法で水分を駆除してから後でなければ十分な防錆効果は望めません。

**チックル** は水分に対して強力な置換性をもった防錆潤滑剤です。

尚錆の原因となる指紋の除去も考慮してあります。

### 用 途

鉄、スチール、アルミニウム、銅、真鍮等の部品、工具、計器、精密機械、金属材料の製造工程、貯蔵品の品質保全管理用

## チツクルの御使用法

- 2-1 チツクルはごみほこり水分などを取りのぞきますが、取り易い附着物はおむね取りのぞいてお使い願いますと、一層有効となります。
- 2-2 錆付のひどいボルト、ナットなどはチツクルを吹きつけて暫く(5~10分)たってから動かして下さい。
- 2-3 チツクルを水分のあるところへ噴霧すると水と油が置換するため白濁しますから透明になるまでチツクルを噴霧して下さい。

## チツクルの特性について

- 3-1 チツクルは接触角0の油といわれます。非常表面張力が小さいので水と置き換ります。
- 3-2 チツクルは昇る油といわれます。滲透性が強いので毛細な間隙へしみ込みます。それゆえ低い所へ塗っても高い所まで、しみて上って行きます。
- 3-3 チツクルは水分を取り去りますから若干絶縁性も高くなります。
- 3-4 チツクルは酸、アルカリに対しても耐性をもっています。
- 3-5 チツクルは微細な間隙をしみ込みながら、錆の裏側までしみ込むので錆を浮き揚がらせて錆がとれやすくなり、したがって潤滑性がよくなります。それで錆をくすぐるようだと いわれます。

## チツクルの特長

- 1-1 チツクルが目に見えぬところまで秒速で水分を追い出し乍ら滲透して水分湿気を取り除きます。
- 1-2 チツクルは毛細間隙に存在する空気、酸素、水分を置換して防湿、防錆潤滑性のあるうすい皮膜をつくります。
- 1-3 チツクルがさながら錆をくすぐるように錆の裏側へしみ込み金属面をおおひ新しい錆の発生を防ぎ金属を腐蝕から守ります。
- 1-4 錆やほこりを浮き揚がらせますから、錆やほこりが取れ易くなります。
- 1-5 機器類の可動部品を滑りよくします。
- 1-6 金属を侵しません。プラスチック、ゴムには多量な液を長時間に亘って附着させないようにして下さい。
- 1-7 人体には無害です。
- 1-8 不要になったときは、塩素系溶剤（パークレン、トリクレン等）で取除けます。

## 物 性

比 重	0.868 (25℃)
引 火 点	49℃
凝 固 点	-32℃
皮膜の外観	透 明
皮膜の厚さ	1～2 ミクロン
表面張力	水の約 $\frac{1}{4}$
電気絶縁性	大